

令和4年度

試験名：私費外国人留学生入試

【人文文化学群 比較文化学類】

| 区分          | 標準的な解答例又は出題意図   |
|-------------|---|
| (小論文)<br>問1 | <p>(解答例)</p> <p>筆者は仮面を人類に普遍的な思考方法や行動様式のあらわれと考えている。また、仮面は、自分では見ることのできないもの、すなわち異界と自分自身の顔を可視化して統御したり把握するための装置であると考えている。(100字)</p>  |
| 問2          | <p>(解答のめやす)</p> <p>たとえば、受験者の出身社会において現在でも行われている仮面祭祀等を取り上げ、そこでの仮面の機能を、筆者が仮面に共通する特性としてあげているものと比較検討する、あるいは筆者が仮面を「自分と他者との新たな境界」を設けるものとしている点から、現代人が、仮面を付け替えることによって、異なる他者と様々な関わりをもっていることについて述べることもできる。比較文化学類を目指す留学生それぞれの視点から、具体性をもって適切な日本語で論述することがのぞましい。</p> |